

# NPO法人生涯学習実践塾 ミニミニ地域検定でまちおこし!

「NPO法人生涯学習実践塾」は、地域社会の活性化を目的に組織化を図り、まちづくりは「人づくり」であり、その「人づくり」のために世代間交流に取り組んでいます。

その実践として企画された「ミニミニ地域検定」は、大震災などにより風化されていく地域の歴史や人物を、次世代にしっかり伝えていこうというものです。今年度は「西松建設まちづくり基金」を活用して、高館・増田西・愛島地区の各小学生などを対象に実施しています。

## 名取市の難問・珍問にチャレンジ!

検定問題は、地域住民の方々から小学生に是非とも伝えたい事柄を問題として募集し、その中から40問を選定、5択方式としました。検定方法は、キッズ・ジュニア・高学年の3部門とし、それぞれの部門での競技会方式で、1問ずつ大型スクリーンに写し出し解説を加えての出題となります。



### ミニミニ地域検定開催した場所・日時

- 愛島公民館 6月18日(土) 9:30~
- 増田西公民館 6月25日(土) 9:30~
- 高館公民館 7月2日(土) 9:30~

※実際に出された問題です。チャレンジしてみてください。

問題 名取市で一番高い山はどれでしょうか? (答えは、右下)

- ① 大森山 (高館)
- ② 外山 (愛島)
- ③ 五社山 (愛島)
- ④ 日和山 (閑上)
- ⑤ 雷神山 (館腰)



3人の初代愛島マイスターと水戸理事長

初回開催の愛島地区では、50人の小学生と30人の一般参加者があり、会場は熱気に包まれました。

検定が始まると真剣に聞き入り、天井を見上げる子どもいれば大人でも考え込む問題を簡単に答える頼もしい子ども見られるなど、ミニミニ検定はあっという間に終了しました。

その後、愛島読み聞かせボランティアの方々、華やかな平安装束を身にまとっての朗読です。大型スクリーンに写し出された藤原実方中将の創作絵本「すすめになったあさねぼう」を觀賞し、名取市の歴史に思いを巡らせる良い機会となりました。

採点の結果、各部門最優秀者3人に初代愛島マイスター、優秀者に準マイスターの称号と認定書・副賞が手渡され、参加者全員の拍手で祝福され嬉しい1日となりました。参加者の皆さんには、後日、正答集が解説付きで配布されます。



## NPO法人生涯学習実践塾

自ら講座やイベントを企画実施し、自分の住んでいるまちをもっと好きになってもらいたいと願い、活動している集団です。ご自分の時間や特技を有効に活かす事ができると思います。

活動に興味のある方は、ぜひ下記まで

NPO法人生涯学習実践塾 事務局 齋藤秀利  
〒981-1231 宮城県名取市手倉田字堰根 415

☎022-399-8694 FAX022-399-8697

✉ debucho@solid.ocn.ne.jp